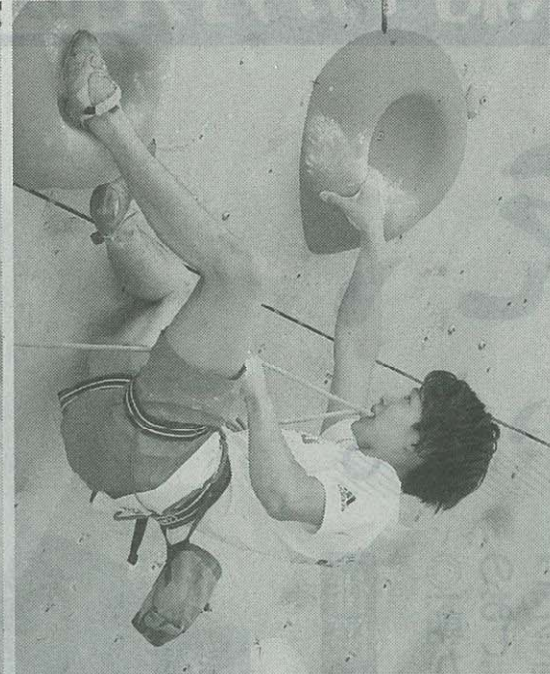
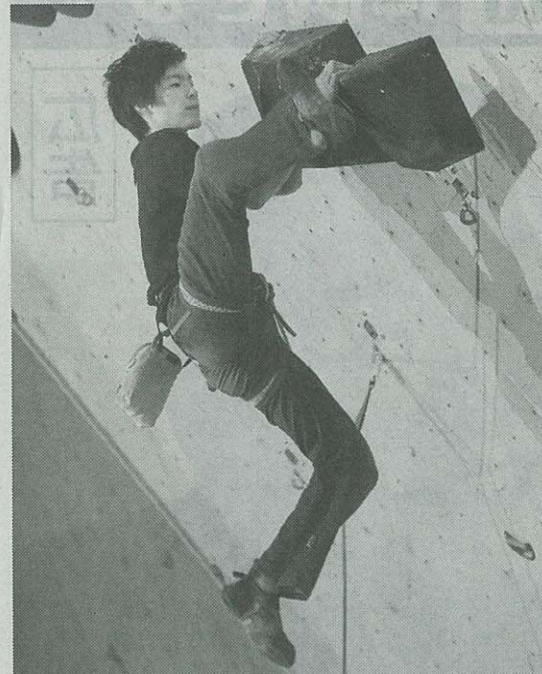


## Sクライミング 五輪懸かるシーズン開幕

昨年6月の複合ジャパンカップ男子  
で3位だった緒方良行のリード  
＝岩手県営運動公園



昨年3月に行われたリードの日本選  
手権で3位に入った土肥圭太  
＝加須市民体育館



2020年東京五輪で初採用されるスポーツクライミングは、26、27日のボルダリング・ジャパンカップ（東京・駒沢屋内球技場）で19年のシーズンが開幕する。8月に東京都八王子市で行われる世界選手権では、スピード、ボルダリング、リードの3種目をこなす複合で7位に入れば五輪出場権を獲得できる。日本勢にとっても大きなターゲットとなり、県勢では緒方良行（神奈川大）、土肥圭太（平塚中等教育学校）らの活躍が期待される。

日本のトップ選手は昨季までワールドカップ（W杯）にはシーズンを通して参戦していたが、今季は世界選手権を万全の状態を迎えるため戦略を見直す選手が増えそうだ。

女子の第一人者、野口啓代（TEAM a.u.）は「W杯にあまり重点を置かず、世界選手権一本でいきな

## 緒方、土肥ら活躍期待

い」と話す。

昨年の世界選手権は男女合わせて5人が複合の決勝に進んだものの、一つもメダルを取れなかった。エースの期待に応えられなかった男子の橋崎智亜（TEAM a.u.）は「八王子はすごく大事。（複合の）3種目を練習する時間を増やしたい」と今夏をにらむ。

複合の世界選手権代表は5月の複合ジャパンカップ（愛媛県西条市）の決勝進出者から選考される。ま

ずは国内で激しい争いが繰り広げられそうだ。

◆東京五輪のスポーツクライミングは、スピード、ボルダリング、リードの3種目をこなす複合で争われる。出場選手は男女各20人で、各国・地域からは最大2人。国際連盟によると、8月の世界選手権のほか、11・12月の五輪予選（トゥールーズ・フランス）と来年の大陸別選手権でも出場権を手に入れる機会がある。日本は開催国枠で男女1枠ずつを確保している。

### スポーツクライミング2019年の主な大会日程

| ※は暫定日程       | 大会名            | 開催地          |
|--------------|----------------|--------------|
| 1月26、27日     | ボルダリング・ジャパンカップ | 東京・駒沢        |
| 2月10日        | スピード・ジャパンカップ   | 東京・昭島        |
| 3月2、3日       | リード・ジャパンカップ    | 千葉・印西        |
| ※4月5、6日      | W杯開幕（ボルダリング）   | マイリンゲン（スイス）  |
| 5月25、26日     | 複合ジャパンカップ      | 愛媛・西条        |
| 8月11～22日     | 世界選手権          | 東京・八王子       |
| ※10月26、27日   | W杯最終戦（リード）     | 千葉・印西        |
| 11月28日～12月1日 | 五輪予選           | トゥールーズ（フランス） |